

学校だより たかみね 12月号

平成25年11月18日発行
愛川町立高峰小学校
愛川町三増767番地
新責任者 小島一浩(校長)
電話 046-281-0389
FAX 046-281-6151

学校教育目標
ともに学び ひびきあおう
～うごかそう ころとからだ～

11月の児童数 202人(男子111人 女子91人)

大盛況! 『峰っこフェスティバル』

やや肌寒いとはいえ、まずまずの天気の中、今年も『峰っこフェスティバル』が開催されました。主な内容は次の通りです。

オープニング(アトラクション)

- ・1、2年ダンス「たかみねにんじやりばんばん」
- ・6年合奏 「世界に一つだけの花」
- ・3、4年合奏 「カントリーロード」
ポディパーカッション「花火」
- ・5年合唱 「明日の空へ/光の射す方へ」
- ・愛川中原中学校吹奏楽部演奏
「やさしさに包まれたなら」・「高峰小学校校歌」・「学園天国」・「シングシングシング」・「ルパン3世のテーマ」

遊びコーナー

ゲートボール・囲碁将棋・オセロ・輪投げ・お手玉等昔遊び
シャボン玉・ジャンボ迷路・電撃イライラリング・キックター
ゲット・ストライクビンゴ・ペットボトルボーリング・パソ
ンゲームセンター・風車づくり など

消防防災コーナー

消防車展示・放水体験 など

模擬店・バザー

金平糖搦い・山菜おこわ・お餅・豚汁・チョコバナナデザート
ジュース・お絵かき煎餅・ビーズアクセサリー・バザー・お話
パレット・児童クラブ

諸団体の皆様による一つ一つのコーナーは本当に充実していて、子どもたちは嬉々として動いていました。また、子どもたちはオープニングで日ごろの学習の成果の一端を発表しました。

関係諸団体の皆様のご支援ご協力があったからこそ、これほどのイベントを実施することが可能になります。そして、これほどのイベントを何年も続けていただいていることについても頭の下がる思いです。

今年度のPTAの活動目標は、「すべては峰っこのために」ということですが、これからを担う子どもたちと、支えて下さっている地域の皆様方の架け橋たる「峰っこフェスティバル」であり、その意味は大きいと思っています。改めてご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。



中原中吹奏楽部演奏



消防・放水体験



模擬店・バザー

12月の行事予定

- 2日(月) マラソン大会・委員会活動(環境ふれあい委員会～志田山ホーム訪問)
- 4日(水) P給食試食会(厚生委主催)
- 5日(木) 6-1エコクッキング34校時・P理事会
- 6日(金) 6-2エコクッキング34校時・クラブ活動
- 9日(月) 給食費引き落とし日・児童朝会
- 11日(水) 代表委員会・4年プラネタリウム見学
- 12日(木) ぱれっとイベント(多目的室) 13:05
- 13日(金) 1年親子活動(家庭科室) 13:20
- 15日(日) ノーテレビ・ノーゲームデー
- 17日(火) 4年演劇ワークショップ・1-1折り紙教室
Pあいさつ運動(～24日)
- 18日(水) 5年演劇ワークショップ・5年親子活動
1-2折り紙教室
- 19日(木) 6年演劇ワークショップ・給食終了
- 20日(金) 3,4年親子活動(もちつき大会)
清掃後下校11:45
- 24日(火) 終業式 清掃なし下校11:35
- 25日(水) 冬季休業(～1/8)

音楽鑑賞会11/1(金)

トリオ・リベルタ

学校とPTA家庭教育学級との共催事業として、今年も『トリオ・リベルタ』の演奏を聴くことができました。「ピンクパンサー」「ジューピター」「世界に一つだけの花」「あまちゃん」テーマ曲...等々。ピアノ(中岡さん)、サクソ(松原さん)、バイオリン(石田さん)の絶妙なハーモニーが「素人耳」にも素晴らしかったです。サクソの松原さんが「この楽器を始めたのは中学生からです。」と話してくださいました。世の中では『オカからでは遅すぎる』という声をよく聞きます。それは違うでしょ。そうではなく、『何オからでも遅くはない!』...夢をあきらめず、その気になりさえすれば。思い立ったが吉日! 何に臨んでもそうでしょ。子どもたちも私たちもそう生きたいものです。松原さんは子どもたちを励ましてくださったものと思います。保護者の皆様始め、参加して下さった方は90名を超えていました。いかがだったでしょうか。ありがとうございました。



芸術の秋・収穫の秋

5年連合音楽会11/8(金) 愛川町文化会館



本格的ホールでの本番を終えて帰ってきた5年生の第一声。「緊張したあ～」「他の学校もすごかったあ～」そうでしょ、そうでしょ。いいことですねえ。ほどよく刺激を受けてきましたねえ。ちょっと広い世界を見てきたんですよ。とはいえ、本校の5年生の合唱も、他校の同級生をうならせたにきまっています。刺激を与えたにきまっています。「峰っこフェスティバル」や「学校へ行こう週間」で5年生の超きれいなハーモニーを聞いてくださった皆様、そう思いませんか。

ある職員曰く、「あなたがみんなの前で歌うことを、恥ずかしがる必要はありません。なぜかという、あなた方の歌は聴いている側が恥ずかしくなるほどの歌だからです。あなた方が歌に挑む真剣さに負けないほど自分は真剣に生きているかな...と思われざるほどの歌だからです。オーバーなことを言っているのではありません。」いいこと言いますねえ。その通りのレベルでした。

今年も神奈川県合唱連盟の地崎律子先生にご指導いただきました。指揮と指導は5年担任の風間先生、ピアノは学習サポーターの天野さん。毎日少しずつ練習を積み重ねてきたことがきっと今後につながることでしょう。粘り強い人になってね。

1年 サツマイモ作り(6年協力) 11/8(金)



大きなさつまいもいっぱいとれたよ。
いろはむらさきだったよ。
つちがいっぱいついてたよ。
6ねんせいととったよ。
はやくたべたいな。(1年生作文から)
収穫の秋を迎えました。天候不順の今年、野菜は不作だそうです。高峰小学校のイモはどうか、と思いましたが、大きなイモもありみんなは大喜びでした。1年生は春の植え付け以来、水あげや雑草抜きなど、愛情たっぷりの世話をしながらこのイモを育ててきました。その気持ちイモに伝わったのかな。このイモを使って、12月13日(金)の親子活動でデザート作りをします。